

令和6年度 1 学年美術科シラバス

学年の目標

- (1) 対象や事象を捉える造形的な視点について理解するとともに、意図に応じて自分の表現方法を追求し、創造的に表すことができるようにする。
- (2) 自然の造形や美術作品などの造形的なよさや美しさ、表現の意図と工夫、機能性と美しさとの調和、美術の働きなどについて考え、主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を広げたりすることができるようにする。
- (3) 楽しく美術の活動に取り組み創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を培い、心豊かな生活を創造していく態度を養う。

学習内容

月	題材名	学習内容	評価の観点（評価規準）
4	「美術って何だろう」 ◇オリエンテーション	図画工作で学んだことを振り返り、中学校美術の学びのつながりとこれからの活動内容を知り、目的や自分との美術の意味を考え、意欲的に取り組めるようにする。◆鑑賞	学びに向かう力【中学校美術の学習活動の目的を理解し、授業内容に興味・関心をもつ。美術の表現手段の多様性を知り、美術の見方、を広げる。
4	「自然界や身の回りにある形や色彩」 ◇色のしくみ	色彩に関する基礎的な知識及び着彩の技法を理解し、色のもたらす効果について考える。◆デザイン	学びに向かう力【色の役割を身近に感じ、興味・関心を持っている。 知識技能】色の機能、効果を理解している。
5 7	「見つめてくると見えてくるもの」 ◇感じ取ったことをスケッチに 「人間って面白い」 ◇その人らしさを見つめて	描く対象からその人らしさを見つけ、表情やしぐさなどの印象を魅力的に材料や用具を工夫して表現する。 ◆絵画	学びに向かう力【身近な人を見つめ、特徴をとらえて人柄などを表すことに関心を持ち、意欲的に取り組む。 思考判断表現】身近な人の印象や性格などをもとに、表情や色彩、構図の工夫を考え、構想を練ったり、その良さや美しさ工夫を鑑賞し、味方考え方を広げる。 知識技能】顔の角度や表情、しぐさ、色彩などに着目し、印象をとらえ、材料や用具を工夫して表す。
7 11	「じっくり見ると見えてくる」 ◇特徴をとらえ、形や質感を表す 「材料に命を吹き込む」 ◇じっくり見て、感じながらつくる。	材料をじっくり見て形や質感などの特徴を感じとり、その特徴を生き物の特徴やイメージと重ね合わせ、組み合わせることで作品として命を吹き込む。◆彫刻	学びに向かう力【身近な材料などの形や色彩の特徴をもとに見立てて表すことに関心を持ち、意欲的に取り組む。 思考判断表現】材料の特徴やイメージをもとに、形や色彩、質感などの工夫を考え、構想を練ったり鑑賞し、見方感じ方を広げる。 知識技能】形や質感などの材料の特徴に着目し、何かに見立てたりしてイメージをとらえ、素材の扱いや接着方法を工夫して表す。
2 ・ 3	「文字って面白い」 ◇形や色彩の工夫で楽しく伝える 「印象に残るシンボルマーク」	文字やマークなど、形や組み合わせによって情報を伝達する仕組みを理解し、効果的に伝える工夫を考える。◆デザイン・工芸	学びに向かう力【意味や美しさなどを考えて文字をデザインすることに関心を持ち、意欲的に取り組む。 思考判断表現】文字の意味やイメージ、伝える場面をもとに、わかりやすさと形や色彩などの工夫を考え、構想を練ったり鑑賞したりできる。 知識技能】文字や文字の意味するものの形や色彩に着目し、伝達するイメージをとらえ、絵具などを工夫して見通しをもって表す。
3	「新しい表現へ」 ◇学びのまとめ	これまでの学習を振り返り、学んだことを押さえて、次の学習につなげる。 ◆鑑賞	学びに向かう力【これまでの学習を振り返り、学んだことを押さえて、自分の考えにつなげる。

3 評価の観点と方法

- ・知識技能…作品、ワークシート、アイディアスケッチ、提出物
- ・思考判断表現…作品、ワークシート、アイディアスケッチ、提出物
- ・主体的に取り組む態度…授業態度、作品、ワークシート、アイディアスケッチ、提出物